

様式6

誓約書(飲食店以外の店舗用)

私は、この度の申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

- 1 第2弾 県民一 가족一旅行推進事業取扱の規定に同意の上、県民一 가족一旅行事務局が行った決定に対し、異議は一切申し立てません。
- 2 各業界にて定める各種法律に違反して実施することはありません。
- 3 自己又は自社の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。
また、次のアからキまでに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。
 - ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)
 - イ 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)
 - ウ 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
 - エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
 - オ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
 - カ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - キ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者
- 4 観光支援という観点からも、支援金を自己又は自社の利益とするような行為は決して行いません。
- 5 国、栃木県及び県民一 가족一旅行事務局が低廉化支援を受けた旅行及び宿泊に関する実施状況、経理の状況等について調査を実施する場合、誠実に対応します。
- 6 栃木県の「新型コロナ感染防止対策取組宣言」運動に参加し、感染防止対策を徹底します。
- 7 この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

申請者名称 株式会社●●●

代表者役職 代表取締役社長

代表者氏名 栃木 太郎 ⑩

様式7

誓約書(飲食店用)

私は、この度の申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

- 1 第2弾 県民一家族一旅行推進事業取扱の規定に同意の上、県民一家族一旅行事務局が行った決定に対し、異議は一切申し立てません。
- 2 食品衛生法をはじめとした各種法律に違反して実施することはありません。
- 3 自己又は自社の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。
また、次のアからキまでに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。
 - ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)
 - イ 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)
 - ウ 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
 - エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
 - オ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
 - カ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - キ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者
- 4 観光支援という観点からも、支援金を自己又は自社の利益とするような行為は決して行いません。
- 5 国、栃木県及び県民一家族一旅行事務局が低廉化支援を受けた旅行及び宿泊に関する実施状況、経理の状況等について調査を実施する場合、誠実に対応します。
- 6 栃木県の「新型コロナウイルス感染防止対策取組宣言」運動に参加し、感染防止対策を徹底します。
- 7 栃木県が導入する飲食店への感染防止対策認証制度「とちまる安心認証」を受けます。
- 8 この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

申請者名称 **株式会社●●●**
代表者役職 **代表取締役社長**
代表者氏名 **栃木 太郎**

